

あいご会と高齢者とのふれ合いグラウンドゴルフ大会



12月25日(月)に恒例のあいご会と高齢者とのふれ合いグラウンドゴルフ大会が開催されました。

開催前に高齢者のスティック等手ほどきとルール説明を受けた子ども達は、あっという間に上手になって高齢者と一緒に歓声を上げて元気に競技に参加していました。

みんなでボールの行方を追う姿がほほ笑ましいでした。



バスを使った研修視察



仮屋町内会が主催する「研修視察」が11月16日に行われました。今回は大隅半島の鹿屋を中心としたエリアで「鹿屋バラ園」と「鹿屋航空自衛隊史料館」等に行きました。丸一日の視察でしたが、高齢者の皆さんも元気に楽しく過ごしました。

令和6年の新しい年が明けました



令和6年の新しい年が明けました。元旦は快晴で清々しい気持ちで迎えることができました。今年も良い1年でありますようにと初日の出をたくさんの方が願いを込めて拝みました。しかし、元日早々能登半島では震度7の大きな地震があり、多数の犠牲者がでました。心からご冥福をお祈りいたします。

地震で家屋が倒壊し、インフラが使えず、道路も倒壊して救援物資も届かない状況が続き、ビニールハウスで地域の方が協力して、寒い中で避難生活を送られている様子がテレビで放映されました。救援物資が届かない中で互いの家から食料や毛布を持ち寄って、困ったときはお互い様という言葉で協力し合う方々の様子に感銘を受けました。

災害は他人事ではありません。いつ起こるか分からないからこそ、かねてから隣近所の良好な付き合いや、地域の行事などに積極的に参加して、ふれ合いを通じて親睦を深めましょう。

自分の身や家族は自分で守る気持ちが大切です。知識を得ることも、事前に自分ができる事を人任せにしないで、着実に準備することも大切です。

伊敷社協はそのような活動を応援しています。

伊敷子育てサロン（コロコロクラブ）の様子（未就学児の親子で、いつでも参加できます）

<12月のクリスマス会>

サンタクロース登場
で子ども達たちも大喜
び!!全員にプレゼント
があり、とても楽しい
ひとときでした。



<1月の「おにあそび」>

心の中のいやいや鬼に「え
いっ!」と段ボールの青鬼さんに
ボールを拾っては投げました。
福の神には頭をなでて
もらい、にぎやかに遊びました。



伊敷社協の行事（異年齢交流事業）町内会対抗ペタンク大会・カルタ大会



町内会対抗
ペタンク大会

優勝 協田B
2位 仮屋C
3位 新村



11月4日に開催された町内会対抗ペタンク大会は、各町内会より幼児から高齢者まで参加して、伊敷小学校体育館で盛大に開催されました。体育館に響く歓声と応援の声に異年齢による交流の楽しさを感じました。



町内会対抗
新春カルタ大会

優勝 河頭
2位 仮屋A
3位 仮屋E



町内会対抗新春カルタ大会が開催されました。「地域の史跡を知ろう」「鹿児島弁に親しもう」「異年齢のふれ合いづくり」等の観点から青少年育成部を中心に進めた事業が各部の協力やたくさんの人に参加してもらい、みんなで楽しく実施できました。今後も続いていくことを願っています。

各地域の活動(飯山)

飯山町内会「クリスマス会」



令和5年12月17日にあいご会によるクリスマス会を開催しました。コロナ、インフルエンザが懸念される開催でしたが多くの子ども達が集まりました。「プレゼントは何かな??」でした。進行は6年生を中心に「ビンゴゲーム」「宝探し」・・・とみんなが参加してのゲームがあり笑顔有り、残念顔あり・・・。「カルタ大会」では令和6年1月の校区公民館で開催される「校区新春カルタ大会に向けて予行練習でした。絵札の絵を見ながら探す子ども、じっと札を見つめる子ども・・・そして一斉に絵札に飛びかかる壮絶な「カルタ大会」でした。～今年も無事に子ども達が集まる「クリスマス会」屈託ない子どもの笑顔に、今年一年に感謝～



手作りで迎える新年



気持ちのこもった「ミニ門松」の出来上がり・・・どうですか!!



～～令和5年12月28日 公民館で新年を迎える縁起物「ミニ門松」に挑戦しました。～～世代間交流の一環として、今年から初めての行事でしたが子ども達から大人、そして高齢者と当初、公民館の庭でしたら感染症の心配も薄らぐので、20名程度ならと思って参加をお願いしますと、当日は飛び入りもあり20数名になりました。材料は、手作りが全てではないですが、竹の切り出しから鋸作業は事前に町内会で用意しました。後の作業は見本を参考にしながら、みんなで手伝いながら出来上がりにこぎつけました。金色のスプレー塗料で金竹にする子ども、思い思いに「葉ボタン」を配置する子ども、花壇をつくるように優しく植え込まれる高齢者。お孫さんと参加された高齢者の方、独り住まいの高齢者、皆さんから子ども達と「土」を交えた交流に喜んでいただきました。きっと、良い新年を迎えられたことでしょう。